

登園届 (保護者記入)

ピノキオ幼児舎

園長 様

組

氏名

(該当疾患に☑をお願いします)

| | 病名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
|--|--------------------------------------|--|---|
| | 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間 | 抗菌薬内服後 24～48 時間が経過していること 但し、治療の継続は必要 |
| | マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | 発熱や激しい咳が治まっていること |
| | 手足口病 | 手足や口腔内に水疱・潰瘍（かいよう）が発症した数日間 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍（かいよう）の影響がなく、普段の食事がとれること |
| | 伝染性紅斑（りんご病） | 発しん出現前の 1 週間 | 全身状態が良いこと |
| | ヘルパンギーナ | 急性期の数日間（便の中に 1 か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要） | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍（かいよう）の影響がなく、普段の食事がとれること |
| | RSウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと |
| | 帯状疱疹 | 水疱を形成している間 | すべての発しんが痂皮化（かさぶた）していること |
| | 突発性発しん | — | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと |
| | ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等) | 症状のある間と、症状消失後 1 週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているため注意が必要） | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること |

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。

(医療機関名) _____ (年 月 日受診)

上記感染症と診断されていましたが病状が回復し、集団生活できる状態になりましたので、

年 月 日より登園いたします。

年 月 日

保護者氏名

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。保育所入所児がよくかかる上記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の提出をお願いします。